



日本共産党港区議会議員

星野たかし

区政報告

No.102  
2006年  
4・5月

日本共産党港区議団

港区芝公園1-5-25  
TEL(3578)2945 FAX(3578)2947  
《連絡先》3449-1202(星野自宅)  
[HP]http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp/  
[Eメール]hosino@jcp-minatokugidan.gr.jp

# 議案提案権を積極的に活用 多くの成果が実りました

日本共産党港区議団(六名)は、この間、区民要望をもとに条例提案を行ってきました。その中で貴重な成果が実っていますので、ご紹介いたします。  
今後新しい提案を行いますので、区民のみなさんのご要望・ご意見をお寄せ下さい。

## 出産祝金条例

【その結果】区が出産費用の五〇万円を上限として、保険からする費用の差額を助成。〇六年四月実施。

## 卒業アルバム助成条例

【その結果】区が、卒業アルバム作成費の一部助成、社会科見学(演劇教室・美術館)入館料、移動教室、

夏季学園のそれぞれの一部経費負担。補助教材費購入、漢字・英語・数学検定支援。〇六年四月実施。

## 子ども医療費助成条例

【その結果】区が、小学校六年生までの入院医療費無料化を実施。〇四年四月から。

その後、党区議団が予算要望で中学三年生までの医療費無料化を要求。その結果、区が、中学三年生までの入院・通院・食費の完全



無料化を〇五年四月から実施。

## 大規模災害被災地の支援に関する条例

【その結果】区が同様の条例を提出。〇五年四月実施。

## 重度要介護高齢者手当条例

【その結果】区が同様の条例を提出。〇五年四月実施。

## ふたり目からの保育料を無料に

### 党区議団六名含め九名で条例改正の提案

党区議団は、保育園に子どもを預けている子育て世帯への支援策として、ふたり目からの保育料を無料にする条例改正を準備し、各会派に共同提案の申し入れを行いました。その結果、

給) = 二〇〇五年第二回定例会に提出。  
【その結果】保健福祉常任委員会にて現在審議中。審議

## 高齢者・障害者には 取り付けも援助

地震による家具の転倒防止器具(突っ張り棒、転倒防止板、ガラス飛散防止フィルムなど)の助成制度の利用受付が四月から始まっています。(無料の範囲あり) 党区議団は、地震時に家具の転倒で下敷きになったり、逃げ場がふさがれないために、転倒防止器具の取り付け支援を行うようたびたび提案してきました。

お申し込みは、各総合支所か、港区防災課防災係(三五七八)二二一内線二五四一まで。対象は港区民です。

お問い合わせは、申込先もしくは星野たかし区議宅(三四四九)二二〇一まで



す。

家賃も物価も高い港区で、子育てにがんばっている世帯への支援策のひとつとして、提案したものです。

これからも、区民要求にもとづいて様々な条例を提案していく予定です。みなさんのご意見をお寄せください。



なんでも相談会

4月25日(火) 5月25日(木) 午後7時より 白金福祉会館集会室 弁護士・専門家が対応します 事前にご予約下さい ご相談は無料です 毎月25日(土・日・休日は翌日)



# 予算案に対し修正案を提出

## 六名の党区議団 区議会史上初めて

二〇〇六年度一般会計予算に対して、区政史上初めて修正案を提出しました。

内容は、  
全介護保険在宅サービス利用者負担三％に軽減する。  
必要予算 約一億五百万円  
重度要介護高齢者手当て（介護度4・5の人に一万円支給。対象九五八人）  
必要予算 一億四千九百万円  
小学校入学支度金を支給（二万円。対象一九四人）  
必要予算 約二千三百万円  
中学校入学支度金を支給（三万円。対象一〇四八人）  
必要予算 約二千百万円  
修学旅行への助成（二万円。対象九六三人）  
必要予算 約五千万円  
これらの予算増額を財政調整基金から、二億九千四百万円を繰り入れる。



他会派の修正案への態度表明（賛否）を紹介します。

自民党議員団（杉原議員）単なるバラマキといった印象をぬぐえず…。実効性の見地からは実施すべきではない。財政調整基金を投入してまでやるような緊急性があるとは考えられない。よって修正案は否決すべき。

公明党議員団（林田議員）現金給付の政策的な効果、財政費用のありかたについて幅広く議論が必要と考えます。よって現時点では修正案に反対。

オリーブズマンみなと・一票の会（秋元議員）今回は残念ながら反対。

民主クラブ（清水議員）修正案には反対。

みなと区民クラブ（渡辺議員）修正案には反対。みなとかがやき（湯原）

増収分の73億円は  
区民の福祉に活用すべき

党区議団は、〇五年度の当初予算の特別区民税収入見込みより、実際の税収が予測よりも約七三億円という大変な増収になることを示し、「いきいき区政推進計画」の名で削った福祉施策の復活に活用することを提案しました。

小泉自・公政府の税制改革によって、収入は増えな

議員）個人給付というのはお金に宛先が書いてないから慎重にすべきという立場から反対。

ネットワークみなと社民（阿部議員）もう少し慎重に調査・研究する必要があるということ。残念ながら賛成はできません。

仲間へ勇気の会（なかまえ議員）所得制限の問題ですとか、まだまだ検討すべき問題があると思えますので、現時点では反対。

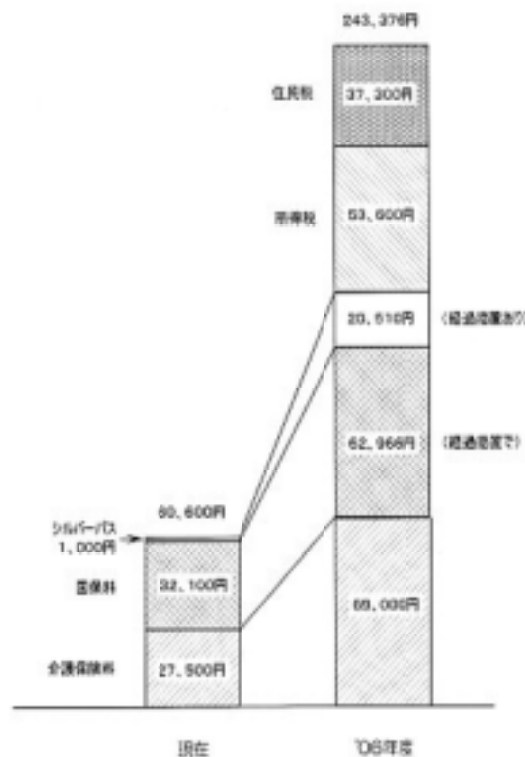
## たたかいの大樹 ナザレの桜

白金6丁目の明治坂周辺は四季をとおして花がいっぱいです。地域の方々は開発から自然の緑と住環境を守ろうと運動を続けてきました。保護樹林指定をはずしナザレの丘に大規模集合住宅計画が…。「緑を守れ」と街をあげての大運動になりました。住民の皆さんの果敢な闘いは「桜」の存置と「クスノキ」などを敷地内へ移植することを事業者に認めさせました。

守った大樹の下で、環境を守る闘いはこれからも続きます。



## 250万円の年金で一人暮らし



改正が提案されました。電柱一本当たり七、一四〇円が八、二一〇円に引き上げられるものです。これによって〇六年度は、二億円の増収になります。

NTTや東京電力などの大企業が、営業のための資器材として、区道や公園に電話柱、電柱などを建てています。その際、区に許可とともに占用料を支払うことになっています。

党区議団は、大企業が占用することで得る利益にふさわしい占用料にするよう提案し続けてきました。

それに対して、長年二十三区統一料金でやってきたので、「港区独自の料金は難しい」との答弁を繰り返してきました。党区議団は、電柱にはよく広告看板

がついていますが、東電などの下請け広告会社が看板の設置料一万円以上をとっていること、港区の電話柱、電柱などから得る利益は、周辺区と比べても格段のものがあつて、高い固定資産税で区民が苦しんでいるのに、大企業には大判振るまいはおかしいことなどを指摘し、港区独自の道路占用料に改正するよう提案してきました。

港区独自の改正に踏み出したことは評価できますが、第一歩にすぎません。一日も早く港区にふさわしい道路・公園占用料に引き上げよう提案しました。

## 介護保険料、こうすれば値上げを押さえられます！

予算委員会での共産党議員の質問から  
国が介護保険に押しつけた介護予防事業の分を国の補助金を増やす・一人当り月108円軽減  
国が出すべき調整交付金5パーセント分をきちんと支給すれば・一人当り月454円軽減  
(国の姿勢を直させるためにも、調整交付金の不足分は、とりあえず港区の責任で負担を)

介護給付が増えると保険料が増える仕組みを変えることが重要です

介護保険料は「みんなで支え合う」という口実で、国が福祉予算を減らし、65歳以上(40歳以上も)の方全員から保険料を徴収する仕組みをつくりました。そして、高齢化が進みサービス利用が増えれば増えるほど保険料が上がるようにしたのです。日本共産党は、被保険者への負担を増やさないために、国の負担割合を当面30パーセントに引き上げることを提案しています。

## 大企業の道路占用料の引上げで2億円の増収 党区議団の20年にわたる提案が実る

今議会に、道路占用料の改正が提案されました。電柱一本当たり七、一四〇円が八、二一〇円に引き上げられるものです。これによって〇六年度は、二億円の増収になります。

NTTや東京電力などの大企業が、営業のための資器材として、区道や公園に電話柱、電柱などを建てています。その際、区に許可とともに占用料を支払うことになっています。

党区議団は、大企業が占用することで得る利益にふさわしい占用料にするよう提案し続けてきました。

それに対して、長年二十三区統一料金でやってきたので、「港区独自の料金は難しい」との答弁を繰り返してきました。党区議団は、電柱にはよく広告看板